



# 三光幼稚園だより 12月号

http://sanko-kg.minato-tky.ed.jp

ブログ: http://sanko-kg.minato-tky.ed.jp/blog

公式 X: https://mobile.twitter.com/sanko kg



令和5年11月29日

港区立三光幼稚園

園長 藤井 未知江

## 原体験の大切さ

園長 藤井 未知江

11月初旬に数年ぶりで焼き芋会を開催しました。コロナ禍において出来なかった行事の一つです。

この春に、現在の自転車置き場だった場所にあった畑を園門近くに移しました。畑の陽当たりがよくなったためか、今年は昨年度よりもサツマイモの生長がよく、昨年度までよりは大きなサツマイモがとれ、子どもたちはとても喜んでいました。

焼き芋会当日、子どもたちは自分たちでサツマイモを包む経験をしました。その際に切られたサツマイモの断面をじっくり見ながら「あれ?なんか白っぽい」と驚いていました。調理されて出てくるサツマイモの断面はやや黄色いため、その違いに驚いたようでした。年長組が年中組にサツマイモを包んでいる姿を見せ、そして年長組がサツマイモの包み方を4歳児に教えたり優しく手伝ったりする姿もありました。

ブロックで囲った中に薪を入れ、火を付けると、煙の臭いを今まで嗅いだことがない子が多かったのか、「臭い!何、この匂い!」「バーベキューの匂いだ」などと口々に言う姿が見られました。普段の生活の中ではキャンプ等を体験しないと、火や炎そのものを見たり、煙を見たりその臭いを感じたり、火がパチパチと音を立てゆらぎながら燃える様子を見たりすることはほぼないのでしょう。子どもたちは火をじっと見つめていました。改めて幼稚園での原体験の大切さを痛感しました。

焼き芋の開催についてはPTA役員の方が、わざわざ子どもたちのおかわり分の追加のサツマイモを買ってきてくださいました。また、地域にある(株)京和木材さんからは、焼き芋に使う薪を提供していただきました。あらためて幼稚園の教育活動が、保護者の皆様や地域の方に支えられていることを感じた次第です。深く感謝申し上げます。引き続き、御支援、御協力の程、よろしく御願いたします。

### ✿ 教育目標 ✿

じょうぶで元気な子  
豊かな心をもつ子  
自ら考えて行動する子



サツマイモの包み方を教える年長児と教わる年中児



火の中にサツマイモを入れる年長児



ホクホクの焼き芋を食べる年中児

## 12月の保育のねらい

### 3歳児たんぽぽ組

- 上着の着脱や鼻をかむことなど、冬の生活に必要なことを自分でやってみようとする。
- 友達や先生と一緒に動いたり歌ったりすることや、簡単なルールのある遊びを楽しむ。
- もちつき会やお楽しみ会、大掃除など年末年始の行事に興味をもち、楽しんで参加する。



### 4歳児ちゅうりっぷ組

- 年末の大掃除など、自分たちの生活に必要なことに気づき、友達と一緒に取り組む。
- 自分の思いを伝えたり、相手の思いに気付いたりしながら、友達と関わって遊ぶ楽しさを感じる。
- 生活発表会に向かってみんなで取り組む楽しさや、自分なりに表現する面白さを感じる。



### 5歳児すみれ組

- 新年を迎えることを楽しみにし、もちつきやお楽しみ会など冬の行事に関心をもって参加したり、丁寧に身の回りを整えたりする。
- 縄跳び、鉄棒など自分のめあてに向かって、繰り返し挑戦する面白さや満足感を味わう。
- 生活発表会に向けて、友達と思いや考えを出し合ったり、認め合ったりしながら進め、力を合わせてやり遂げた達成感や充実感を味わう。

